

5 学力向上部会		部会テーマ	確かな学力を身に付けさせるための取組		
内 容	子どもたちが確かな学力を身に付け、自らの人生を切り拓くとともに、これからの社会の担い手として活躍するためには、学校教育においてどのような取組をしていけばよいのかを考える機会とする。				
指導助言者	宇都宮大学大学院	人見 久城	企画・会場係	総合教育センター	糀谷 隆雄
記 録 係	総合教育センター	小野 勝	機 器 係	総合教育センター	田中 正孝
機 器 係	総合教育センター	伊藤 聡	受 付 係	総合教育センター	庄司 由夏

実践発表①

本県の学力向上に向けた取組について

県教委事務局義務教育課学力向上推進担当 小林 孝裕

とちぎっ子学習状況調査及び全国学力・学習状況調査において、成果の見られる学校が実践している学力向上に向けた取組について紹介する。

実践発表②

課題発見・解決に向けた授業改善の取組

～スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業において推進している各教科の実践について～

県立栃木高等学校 大橋 秀人

本校は、SSH事業の一環として、すべての教科において「主体的・協働的な学び」、「分野融合・教科横断」、「国際性育成」、「ICT機器活用」を観点とした授業カリキュラム開発を行っている。文理の枠を超え、本質的な学びを目指して取り組んできたこれまでの実践及びその成果と課題について発表する

指導助言

宇都宮大学大学院教育学研究科 人見 久城